

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	Fromjob東住吉
住所	大阪市東住吉区今林4丁目13-7
電話番号	06-6776-2852

事業所番号	2710802394
管理者名	林 博之
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
点		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
点		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）



(Ⅰ) 労働時間					
前年度（7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	40,904	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,878	人
				利用者の1日の平均労働時間数	5
					時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	35,503,850	円	利用者に支払った賃金総額	35,503,828	円
				収支	22
					円
前々年度（6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	36,296,300	円	利用者に支払った賃金総額	36,296,278	円
				収支	22
					円
前年度（7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	56,426,300	円	利用者に支払った賃金総額	56,426,208	円
				収支	92
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>		◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/>		◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input checked="" type="checkbox"/>	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名 障害者雇用を「戦略的戦力へ」 実施日 2月28日		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>	
※研修名 物流生産向上・徹底効率化研修 研修講師 岩崎文雄 実施日・受講者数 12月25日 10人		※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ		※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人	
				※他の事業所名 From Job 右同等 実施日/参加者数 11月26日 8人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/>		◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>		◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
※商談会等名 インターペット大阪 主催者名 一般社団法人ペットフード協会 他 日時 6月13日 内容 新規取引先の開拓及び検討		◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/>		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
		人事評価制度の制定日 令和1年9月1日 人事評価制度の対象職員数 8名 うち昇給・昇格を行った者 1名 当該人事評価制度の周知方法 個別面談等		※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input checked="" type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Fromjob東住吉	事業所番号	2710802394
住所	大阪市東住吉区今林4丁目13-7	管理者名	林 博之
電話番号	06-6776-2852	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: 株式会社UltimateLife 作業場 実施日程: 2018年11月から継続中 実施した生産活動: 動作確認、商品撮影等 利用者数 人</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業と連携を取り地域に貢献する ・賃金向上 ・人材不足の解消 	
<p><成果></p> <p>作業を通して地域の一般企業への貢献ができ、提携先の方から生産性の向上につながっていることに対し高評価を得ることができています。今後の目標や課題点については更なる生産性の向上並びに正確性やスピードについても意識していくことが求められます。作業能力の向上を通じて更なる提携先企業や地域の発展に貢献できるように務めていきます。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

当社が運営するECショップサイトで扱うゲーム機を中心とした商品の状態、動作確認・清掃・梱包・撮影・出品・出荷準備等多岐にわたる業務を依頼しております。ECサイトの運営において前述の業務は必須となり、正確性や納期を意識した作業スピードも必要となってきます。様々な業務がありますが、手順書をベースにして基礎をしっかり身につけ、しっかりと理解をした上で作業に取り組む姿勢を評価しております。急な業務の依頼や変更が発生する場合がありますが、それに対しても臨機応変に対応され非常に助かっております。商品の取り扱いも丁寧にされ、動作確認や清掃をはじめとして、撮影や出品にも携わっていただいております。今後も利用者の皆様とUltimateLifeが共に成長し様々な可能性を探っていき、地域に貢献できたらと思っております。

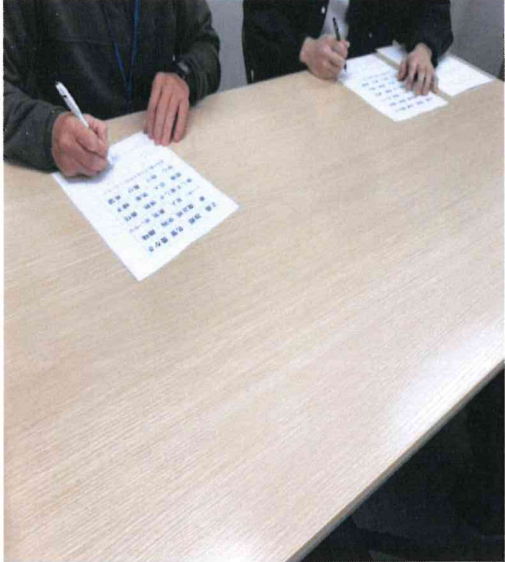
連携先企業名	株式会社UltimateLife	担当者名	リユース担当：山路
--------	------------------	------	-----------

令和 8 年 4 月 13 日

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	Fromjob東住吉	事業所番号	2710802394
住 所	大阪市東住吉区今林4丁目13-7	管理者名	林 博之
電話番号	06-6776-2852	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 Fromjob東住吉</p> <p>【実施日程】 令和8年3月19日</p> <p>【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】</p> <p>ワークライフバランスについて考える</p> <p>【利用者数】 4人</p>	<p><活動の様子></p>  <p>・個人ワークやグループワークを行うことで自分自身について考察する自己覚知や他利用者の考え方や価値観について理解を深める機会となった</p>
<p><目的></p> <p>【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】</p> <p>ワークライフバランスについて理解を深めることでストレスの軽減を図り集中力や生産性の向上を目指す</p> <p>【利用者にとってのメリット】</p> <p>仕事と私生活の調和を図り心身の健康を保ちやすくなる</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】</p> <p>労働状況における現状や健康維持について理解が深まった</p> <p>【得られた成果】</p> <p>自身を見つめ直すことや他の人の意見を参考にすることができた</p> <p>【課題点】</p> <p>家庭の事情等様々な状況下で板挟みとなり、バランスを取ることが難しい人への対応</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>仕事と私生活の充実が相乗効果を生み出すことで、各方面でのモチベーションが向上し表情が明るくなっている</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>継続した取り組みを行う必要性と取り組みへの参加に消極的な人に対するアプローチについて</p>	
連携先企業（担当者）	林 博之

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修を通じてワークライフバランスについて学び、自身の今後について考えるきっかけになった。 ・グループワークを通じて他の人の意見を聞くことができて参考になった。 ・発表では緊張したが、他の人に自分の考えを伝えることで共感を得たりできて良い経験となった。
